

## 平成27年度 大阪府の医師確保に関するおもな取り組み

【当面の課題】診療科目間の医師偏在是正（周産期・小児を含む救急医療の分野等における病院勤務医師の確保）、地域偏在の是正

おもな取り組み		平成27年度当初予算概要		
分類	事業名・事業内容	予算額(千円)	区分	財源
インセンティブの供与	地域医療確保修学資金等貸与事業 ・医学部入学定員(地域枠)増に伴う、地域における医師確保を図る奨学金制度奨学金貸与枠を拡大(新規貸与者5人⇒15人に)	31,200 12,896	継続 新規	地域医療再生基金 地域医療介護総合確保基金
勤務環境の改善	産科小児科担当医等手当導入促進事業 ・産科や小児科(新生児)の医師等の処遇改善を図るため、産科医分娩手当等を支給する医療機関に対し補助	143,202	継続	地域医療介護総合確保基金
	女性医師等就労環境改善事業 ・女性医師等の離職防止と定着を図るため、勤務環境の改善や復職支援への取り組みを実施する医療機関に対し補助	148,685	継続	地域医療介護総合確保基金
	病院内保育所施設整備費・運営費補助事業 ・医療従事者の定着を図るため、医療機関に勤務する職員の乳幼児を預かる府内病院内保育所の設置者に対し補助	666,415	継続	地域医療介護総合確保基金
キャリアの形成	地域医療支援センター運営事業 ・地域医療に従事する医師のキャリア形成を支援しながら、医師の地域別・診療科別の偏在解消に向けた取組を実施	52,774	継続	地域医療介護総合確保基金
	専門医認定支援事業 ・「総合診療専門医を養成するプログラム」や「都市部と地域をローテーションしながら専門医を養成するプログラム」を作成する医療機関に対し補助	30,352	新規	国庫補助金
地域医療への気概と能力を備えた医師の育成	地域救急医療システム推進事業 ・地域の二次救急病院における救急初期診療の研修・指導体制の充実を図るため大学からの人的支援体制や画像伝送等によるバックアップ体制を構築	83,411	新規	地域医療介護総合確保基金
合 計		1,168,935		

地域医療確保修学資金等貸与事業 実施状況

1 地域医療確保修学資金等貸与事業の拡大

地域の医師確保等に早急に対応するために、緊急臨時的に認められた医学部入学定員増に伴い、地域医療等に従事する明確な意思を持った学生に対して、知事の指定する地域・分野で勤務することを返還免除要件とする奨学金制度を設定することで、医師不足の深刻な地域・分野に従事する医師の増加を図る。  
平成27年度から新規貸与者枠を5名から15名に拡大する。

定員増の要件: 地域医療再生計画に位置付け奨学金を設定  
(増員期間: 平成22年度～平成31年度まで)  
: 地域医療介護総合確保法の都道府県計画に位置付け奨学金を設定  
(増員期間: 平成27年度～平成31年度まで)

【貸与者数】

平成22年度～		平成27年度～	
大阪市立大学	2名	大阪市立大学	5名
近畿大学	3名	大阪医科大学	2名
計	5名	関西医科大学	5名
		近畿大学	3名
		計	15名

2 奨学金制度

貸与金額	720万円 (年額1,200,000円×6年間)
貸与利息	年率10%
返還免除の条件	(1)卒業後、1年6月以内に医師免許を取得すること。 (2)卒業後(又は医師国家試験合格後)、引き続き9年間(臨床研修期間を含む)、府内の病院に勤務すること。ただし、そのうち5年間は、次の①から④までのいずれかに従事すること。 ① 総合周産期母子医療センターに指定された医療機関又は地域周産期母子医療センターに認定された医療機関における産婦人(産)科及び小児(新生児)科における診療業務 ② 救急病院等を定める省令により告示された救急病院のうち小児科を協力科として標榜する病院における小児科の診療業務 ③ 救命救急センターにおける診療業務 ④ 人口当たりの病院従事医師数が府全体の数値を下回る二次医療圏に所在する公立病院等における診療業務 注) 府単独事業(一般枠)の返還免除条件は①②③

【参考-指定診療業務従事者等の推移(見込み、地域枠を除く)】

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
産婦人(産)科	7	19	27	30	26	20	14	10	5	2
小児(新生児)科	6	16	25	22	20	10	8	7	4	2
救命救急センター	1	2	3	5	5	3	2	2	2	0
合計	14	37	55	57	51	33	24	19	11	4
延べ育成医師数(一般枠)	14	37	55	64	67	67	67	67	67	67

※地域枠 平成28年度から臨床研修開始

臨床研修 → 勤務

3 平成27年3月現在までの貸与実績 府単独事業(一般枠):67名、地域枠:21名 計88名

		府単独事業(一般枠)			地域枠	合計
		産婦人(産)科	小児(新生児)科	救命救急C		
現在貸与中	大学1年生	-	-	-	5	5
	大学2年生	-	-	-	5	5
	大学3年生	-	-	-	4	4
	大学4年生	-	-	-	4	4
	大学5年生	-	-	-	3	3
	臨床研修2年目	1	2	-	-	3
小計	1	2	-	21	24	
義務年限期間中		30	22	5	-	57
合計		31	24	5	21	81

「現在貸与中」大学2年生のうち1名は留年のため不貸与  
府単独事業(一般枠)67名のうち7名は義務期間満了

【義務年限期間中の者 勤務先等内訳 計57名】

(平成27年3月現在)

	診療科	医療機関名		人数
		産婦人(産)科	小児(新生児)科	
指定診療業務に従事 計36名	産婦人(産)科 16名	市立豊中病院		1
		大阪大学医学部附属病院		1
		大阪府済生会吹田病院		2
		国立循環器病研究センター		2
		愛仁会高槻病院		1
		大阪医科大学附属病院		1
		大阪市立大学医学部附属病院		1
		泉大津市立病院		1
		大阪市立総合医療センター		2
		淀川キリスト教病院		1
		愛仁会千船病院		1
		急性期・総合医療センター		1
		大阪赤十字病院		1
		大阪大学医学部附属病院		1
		関西医科大学附属枚方病院		1
		指定診療業務外に従事 計21名	小児(新生児)科 17名	近畿大学医学部附属病院
中野こども病院				1
愛仁会千船病院				1
愛仁会高槻病院				3
愛染橋病院				1
大阪府済生会吹田病院				1
大阪赤十字病院				1
母子保健総合医療センター				1
市立枚方市民病院				1
泉大津市立病院				2
救命救急センター 3名	大阪大学医学部附属病院		1	
	急性期・総合医療センター		1	
	関西医科大学附属枚方病院		1	
合計			57名	